

- 文部科学省にガバニングボード等を設置し、研究開発の進捗管理などプログラム運営を行う。
- PDが予算配分権限等をもったきめ細やかな進捗管理(SIP型の研究開発マネジメント)をするなど、各技術領域の研究管理、本格的産学連携、研究プロモーション等を重視した、運営・実施体制を構築する。

文部科学省

ガバニングボード

【役割】 Society5.0実現に向けた社会・経済の動向、課題を踏まえた プログラム全体のマネジメント

PD
(技術領域毎)

(PD: プログラム・ディレクター)

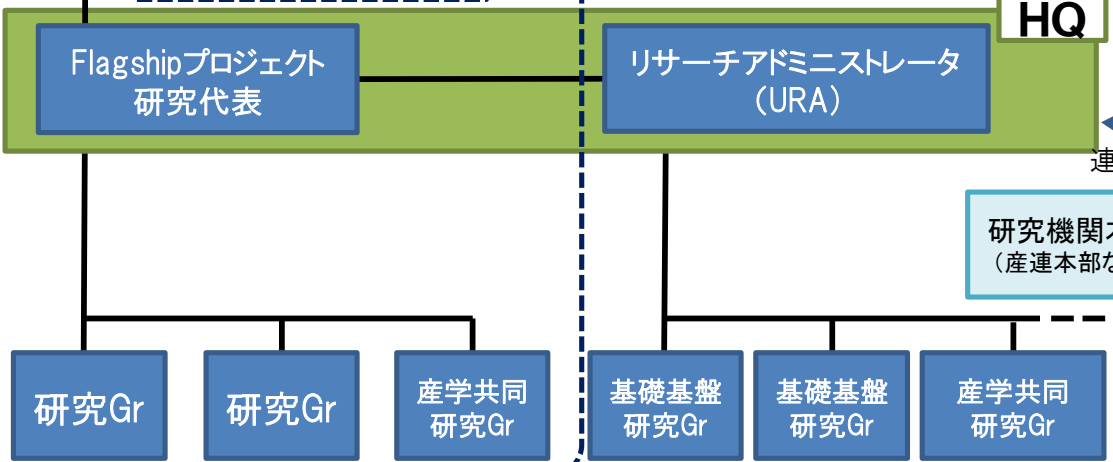
【役割】 担当技術領域の運営総括責任者
(実施方針策定、研究の進捗管理、技術領域内の予算配分)

アドバイザリーボード
(技術領域毎)

【役割】 PDの活動への助言・補佐
(国内外の研究開発・企業動向に関するベンチマーク、技術のコアコンピタンス分析)

各技術領域

Flagshipプロジェクト



【HQの役割】 担当技術領域の 研究開発実施のヘッドクォーター (HQ)として、企画・立案、調整等を実施

- ・ PD、文部科学省、参画研究者等との連絡調整
- ・ 各研究Grの研究の進捗把握
- ・ 本格的産学連携の企画・立案、調整
- ・ 知財規約案、協調領域・競争領域案の検討
- ・ 研究プロモーションの企画・立案、調整・実施

<技術領域>

- ・ 量子情報処理(主に量子シミュレータ・量子コンピュータ)
- ・ 量子計測・センシング
- ・ 次世代レーザー